

2018年4月5日信濃毎日新聞「平成30年度入学式」

「大きな夢持つて」

松本秀峰入学式

松本市の松本秀峰中等教育学校の入学式が3日、市まつもと市民芸術館であった。新入生87人が在校生らの拍手で迎えられ、6年間の学校生活をスタートさせた。

新生代表の三代沢咲さん(12)は「6年間でいろいろなことに挑戦したい。成長していく私たち(の支援)を、よろしくお願いします」とあります。生徒会長の河合輝さん(16)は「学習や行事に全力で取り組み、秀峰の史上最大風速の風を吹かせてほしい」と

在校生らの拍手で入場する松本秀峰中等教育学校の新入生



エールを送った。

初代校長で2年ぶりに校長に復帰した小宮山淳さん(78)は「若者の前に不可能はない、それは一切を突破する力になる。大きな夢を持つてほしい」と激励した。

同じ学校法人の松商学園高校(松本市)でも4日に入学式があった。新入生439人を代表し、森百花さん(15)は「学業やスポーツ、文化活動に意欲的に取り組む。仲間と支え合い、高め合い、粘り強く努力したい」とあいさつした。